

新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止対策

(軟式野球)

1. 密を避けた具体的な運営方法

(1) 第2試合移行の試合前の練習について。

1) 練習グラウンドが確保されている場合。

グラウンドインは登録されている選手・指導者のみとする。

2) 練習グラウンドが確保されていない場合。

前の試合の5回が終了後、もしくは1時間を経過した後、本部の了解を得た先発バッテリー、付添指導者1名 計3名のグラウンドインを認める。

(2) 試合前の整列、挨拶はホームベースに並ばず、ベンチ前に間隔を空けて整列し、審判の合図によって挨拶を行う。

(3) 試合後の整列、挨拶も上記と同じとする。

2. その他競技上注意すべき点

(1) 全選手が密集・密接する円陣や声出し、整列などは控える。

(2) 団員、指導者、チーム関係者、役員、スタッフ、審判員は会場に入る際、必ずマスクを着用すること。

また、試合中の攻守交替決定時や大会運営側ならびに審判員からの諸注意をチームに伝える場合は、各々マスクを着用して行うこと。

(3) 競技中のマスクの着用については、選手、審判員の判断とするが、ベンチ内に居る時には、全員がマスクを着用すること。ただし、熱中症予防に配慮すること。

(4) 肌が触れ合うハイタッチなどは行わず、各々コミュニケーション方法を模索すること。

(5) 応援者については、観客が「密」にならないように、一定の距離を保って観戦するようにチームごとで応援者に注意喚起を行うこと。また、大声での応援は控える。

(6) 選手やチームを集めるなど、密集することがないように配慮すること。

※発熱等体調不良の場合は、参加をご辞退ください。

また、当日会場での発熱が認められた場合は、チーム全体の参加をご辞退いただきます。

※健康管理チェックシート(単位団・個人)の提出がない方は会場に入ることができませんので、必ずご持参ください。

※今後、状況に応じて感染拡大防止対策についても見直すことがあり得ることにご留意ください。